

ふれデミックカフェ @KRP

with立命館大学

第24回 「脳を測る」

●イベント概要●

「ふれデミックカフェ」は、研究者をお招きし、研究内容について観客参加型でディスカッションを行うサイエンスカフェ形式のイベントです。「ふれデミックカフェ」には、人とのふれあいや繋がりをきっかけにイノベーションが生まれる場になるようにという思いを込めています。大学との共同研究に関心のある方、事業化を目指す最新研究事例に触れたい方、事業化に向けた研究について意見交換をすることに興味のある方は是非ご参加ください。

2022年12月16日（金） 16:30～17:30



会場：①京都リサーチパーク
東地区 KISTIC棟 2階「イノベーションルーム」
②オンライン（ZOOM）

※①会場参加か②オンライン参加かをお選びいただけます。

対象：ウェルネス・モノづくり領域の
企業や研究者の方々

参加費：無料

定員：①会場参加：10名
②オンライン参加：25名程度

●タイムスケジュール

16:30～17:00 先生のライトニングトーク
17:00～17:30 ディスカッション

●先生からのコメント

近年様々なメディアで「脳科学」という言葉をよく聞きます。脳科学に関する基礎研究成果の蓄積によって非常に多くのことがわかってきており、その知見を産業に応用したいと思う方も増えてきているのではないのでしょうか。しかし、メディアをみていると、専門ではない方が聞くと誤解を招く可能性があると思われる表現を目にすることがあります。本講演では、正しく脳科学の知見を応用できるようにするために、ヒトを対象とした脳計測法の基礎や最先端の技術をご紹介します。

■お問い合わせ

主催：京都リサーチパーク株式会社 イノベーションデザイン部（倉地、河端）
〒600-8813 京都市下京区中堂寺南町134 MAIL: krp-id@krp.co.jp

■協力：立命館大学

イベント
申込は
コチラ



第24回 2022年12月16日（金）16:30~17:30

水口 暢章 助教（立命館大学総合科学技術研究機構）

略歴：

2007年順天堂大学スポーツ健康科学部卒業、2012年早稲田大学大学院スポーツ科学研究科修了、博士（スポーツ科学）、情報通信研究機構脳情報通信融合研究センター研究員、株式会社国際電気通信基礎技術研究所連携研究員、大阪大学生命機能研究科招へい研究員、早稲田大学スポーツ科学学術院助手、日本学術振興会特別研究員PD、慶應義塾大学理工学部訪問研究員、マックス・プランク認知神経科学研究所客員研究員、国立長寿医療研究センター流動研究員を経て現職。



●サイエンスカフェとは

サイエンスカフェとは、1997年から1998年にかけて、イギリスとフランスで同時発生的に行われたのが起源とされる、カフェのような雰囲気の中で科学を語り合う場です。

特徴としては、話題提供者と参加者、参加者同士の双方向のコミュニケーションをとることに重きを置いていることが挙げられます。

また最近では、サイエンスカフェはオープンイノベーションの側面でも語られるようになってきました。楽しく語らいながら新しい知識や技術を取り入れることで、イノベーションを加速させるきっかけになることが期待されています。

●会場ご案内

① 京都市下京区中堂寺南町134 東地区 KISTIC棟 2階

※当日はマスク着用の上、こまめな手洗い・手指消毒にご協力くださいますようお願いいたします。

②オンライン（ZOOM）

※お申込みいただいた方には、別途zoomミーティングのURLをご送付いたします。



■お問い合わせ

主催：京都市下京区中堂寺南町134 東地区 KISTIC棟 2階
〒600-8813 京都市下京区中堂寺南町134 MAIL: krp-id@krp.co.jp

■協力：立命館大学

イベント
申込は
コチラ

